

令和7年度 第3回 尾奈小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和8年2月13日（金） 13時30分から14時45分まで
2 場所 尾奈小学校 音楽室
3 出席委員 小野 峯男、北脇 隆、井口 恵行、外山 昭博、堀尾 政博
4 欠席委員 小野 礼子、鴨川 幸弘

5 学 校 工藤 幸徳（校長）、藤井 隆行（教頭）、清水 康代（教務）
山田 雅美（CSディレクター）

6 傍 聴 者 なし

7 協議事項

- (1) 議長の選出について
- (2) 学校評価
- (3) 令和8年度学校運営基本方針について
- (4) 学校運営協議会自己評価

8 会議録作成者 CSディレクター 山田 雅美

9 会議記録

司会の教頭から、委員総数7人中5人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1) 議長の選出について

司会から、前回同様小野会長を推挙する旨の発言があり、協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

(2) 学校評価

議長の指示により、清水（教務）から、別紙資料に基づき学校評価について説明があり、委員からは以下の発言があった。

- ・兄弟がいる家庭は、保護者は1件になるのか？（井口委員）
↳家庭で1件になる。
- ・情報モラルとはどういうものか？
↳学年によって内容を変え、年に1回講座を行っている。低学年はタブレットについて、中学年になるとインターネット等。
- ・家庭等ではSNSの心配等が多いと思う。（校長）
- ・子どもは機器を与えれば使ってしまう。（堀尾委員）
- ・子どもと保護者が一緒に情報モラルを学べる機会を設ける予定。（教頭）
- ・少し前までは考えられないくらい情報社会になった。（小野会長）
- ・主体的に課題に取り組む姿勢について、大人と子どもの意識の違いがあるが、学習発表会を見ても十分できている様に見受けられる。保護者はこれ以上のことを望むのか？（外山委員）
↳学校では頑張っているが、家に帰ると気が緩んでしまうこともあるのではないかと。

- ・家庭教育講座とは何か？（小野会長）
 - ↳講師を招き、子ども、保護者、教職員全員が一緒に聞く。教職員課より講師を派遣してもらう。
- ・中学校で不登校が多いと聞いた。先日の学習発表会を見ても低学年から、生き生きとはきはきして、小学校での教育がしっかりしていれば、中学へ行っても不登校になることはないと思う。（外山委員）
- ・学力の面については、好きになり、興味関心を持たなければ、自分から取り組んでいけないので、興味関心を持てるような指導をしてほしい。（外山委員）
- ・先日低学年の子に質問されたが、自分で考えることができていると思う。（小野会長）
- ・「困ったことや、悩んでいることを、先生に話すことができる。」と答えた子が少ないが、担任が子ども達一人一人とどう関わっていくか、担任の力が大切。さらに担任と保護者がつながっていることで情報の共有ができる。（外山委員）
- ・うまく育っていないことを、地域や保護者のせいにはしない。（外山委員）

（3）令和8年度学校運営基本方針について

議長の指示により、校長から、別紙資料に基づき令和8年度学校経営方針について説明があり、委員からは以下の発言があった。

- ・小規模校、複式学級はどの部分になるのか？（小野会長）
 - ↳つながりの部分。他校・地域とのつながり、講師を招く、人材の確保等。
- ・大規模校から小規模校へ異動してくると驚くのではないか。（小野委員）
 - ↳一人一人と向き合える時間が設けることができよう。
- ・小規模校でも不登校になるのか？（北脇委員）
 - ↳学校規模に関わらず、その子のキャラクターによる影響があると思われる。入学してすぐは同じ小学校の子でかたまっていたりするが、部活等がはじまれば活発な子は前へ出る様になる。

協議の結果全員異議なくこれを承認した。

（4）自己評価

議長の指示により、教頭より、別紙資料に基づき自己評価について説明があり、委員からは以下の発言があった。

- ・情報発信はできたと思う。自治会で会議録を回覧してもらった。（北脇委員）
- ・昨年と変わったところはあるのか？（井口委員）
 - ↳70周年ということもあり、クラブやみかん学習、さつまいも栽培などで地域の方との関りが多かったと思う。
- ・地域の企業の見学をしたり、地域との関りは広がっている。（校長）
- ・平山小学校との交流は、具体的にはどのような活動をするのか？（小野会長）
 - ↳芸術鑑賞、新体力テスト等
- ・他校と交流することはいいことだと思う。（井口委員）
- ・頻繁に行き来できないので、タブレット等を使って交流できるといい。（校長）

- ・タブレットを使っていると、字を書く機会が減ってしまう。学力低下につながるのではないかと。
- ↳タブレットを使う時間、字を書く時間をきちんと設けている。
- ・保護者は子どもがタブレットで何をしているのか知らないことがほとんどなので、実際に触りながらしてもらいたい機会を設けたい。(校長)

10 その他連絡事項等

(1) 夢育やらまいか事業 (CS 加算分) について

夢育やらまいか事業について教頭より報告があった。

(2) その他

卒業式への列席依頼があった。

年度末の会計監査への出席依頼があった。